

所 属	現代社会学部 現代社会学科(ビジネス文化専攻)		
主な担当科目	歴史		
	氏 名	伊藤 陽寿	
	フリガナ	イトウ ヨウジュ	
	職 位	助教	
	学 位 等	修士(文学)	
研究内容・社会業績等			
<p>【研究内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・琉球近世史 (1) 琉球と中国との関係および外交史 (2) 琉球と欧米諸国、主にフランスとの関係 (3) 琉球の「近世」についての政治史からの考察 (4) 中国や日本における「琉球」への対応 など <p>【社会業績】</p> <p>2017年6月3日開催 久米崇聖会 公開講座「琉球の19世紀外交と久米村士」 於 沖縄県那覇市久米</p>			
論文・書籍・資格等			
<p>【著書】</p> <p>『「危機の時代」の沖縄-十七世紀の琉球、現代を写す「鑑(かがみ)」-』2009年10月, 新典社</p> <p>【論文(単著)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「清代冊封使の派遣実施の議論と冊封使の請願-清代第二回目の冊封琉球使について-」2008年, 『大正大学大学院研究論集』第32号 ・「久米村孔子廟創建の歴史的意義—十七世紀後半の政治史的視点から—」2010年, 法政大学沖縄文化研究所, 『沖縄文化研究』第36号 ・「尚泰請封問題と琉仏約条— 一八五六年における請封議論・逗留フランス人問題・特使派遣の関連性を中心に」2016年, 『沖縄文化研究』43 <p>【論文(共著)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌田出、伊藤陽寿「1840年代—50年代における琉球帰属問題—琉球・薩摩・幕府の西洋への対応からみる—」2016年, 『至誠館大学研究紀要』第3巻 ・鎌田出、伊藤陽寿「孔子廟からみる『近世』琉球」2017年3月, 『至誠館大学研究紀要』第4巻 			
学生へのメッセージ			
<p>大学の勉強では、物事を暗記したり、どこかの誰かが言っているようなありきたりなことを書いても、高得点は望めません。</p> <p>いま目の前にあるものをフル活用して、そこから自分は何を考え、どのような答えを導き出したのか。それを文章化して目の前の人(先生など)に差出した時、その人を納得(説得)させられるかどうか。それが大学でやる勉強です。</p> <p>大学とは、難しいことを勉強するところです。それを決して忘れないでください。</p>			